

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2024年6月18日

堺市長 殿

提出者

住 所 大阪府堺市堺区三宝町7丁363番地
氏 名 株式会社かんでんエンジニアリング大阪南支店
支店長 道下 佳則
電話番号 072-238-4511

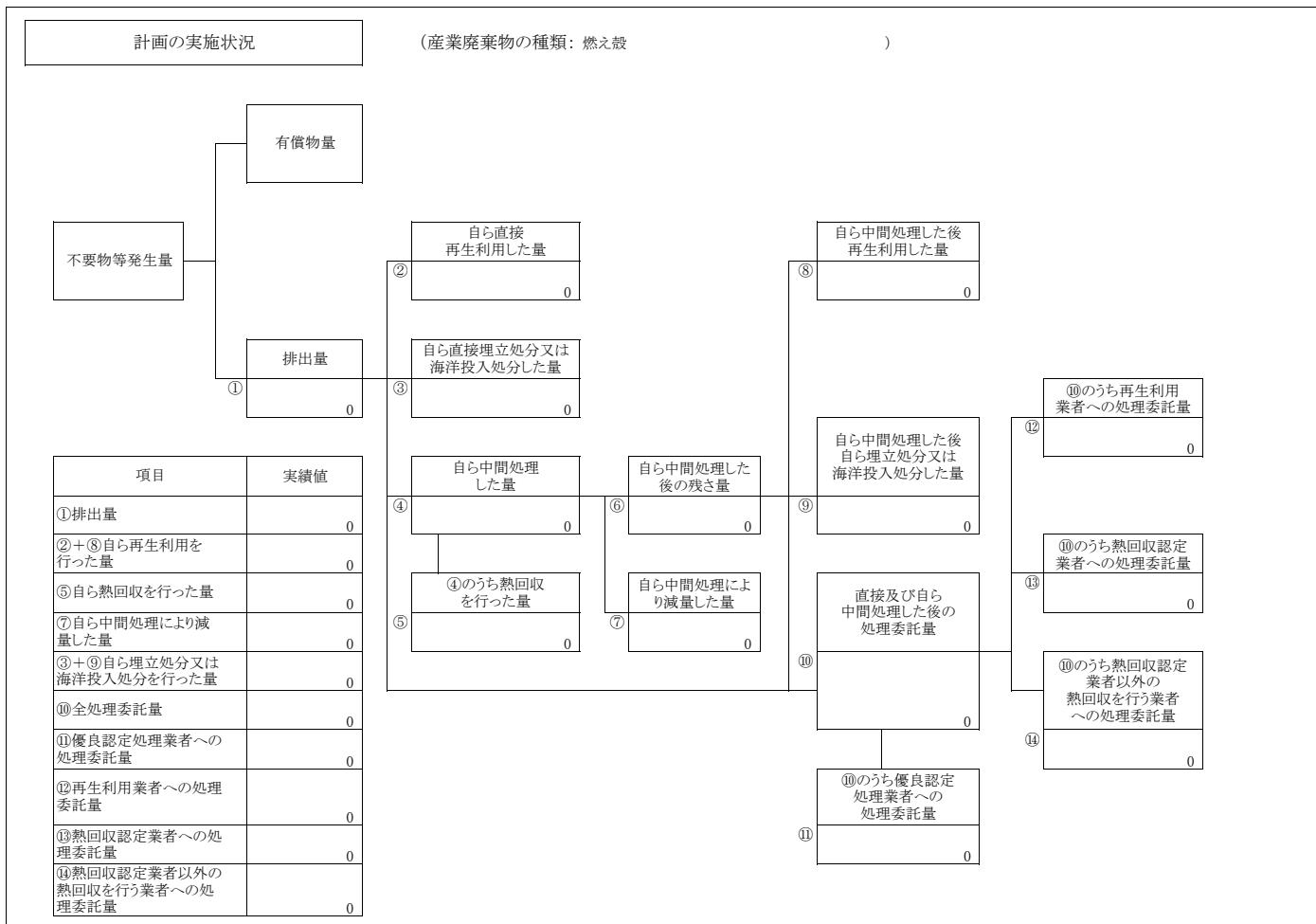
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2023年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

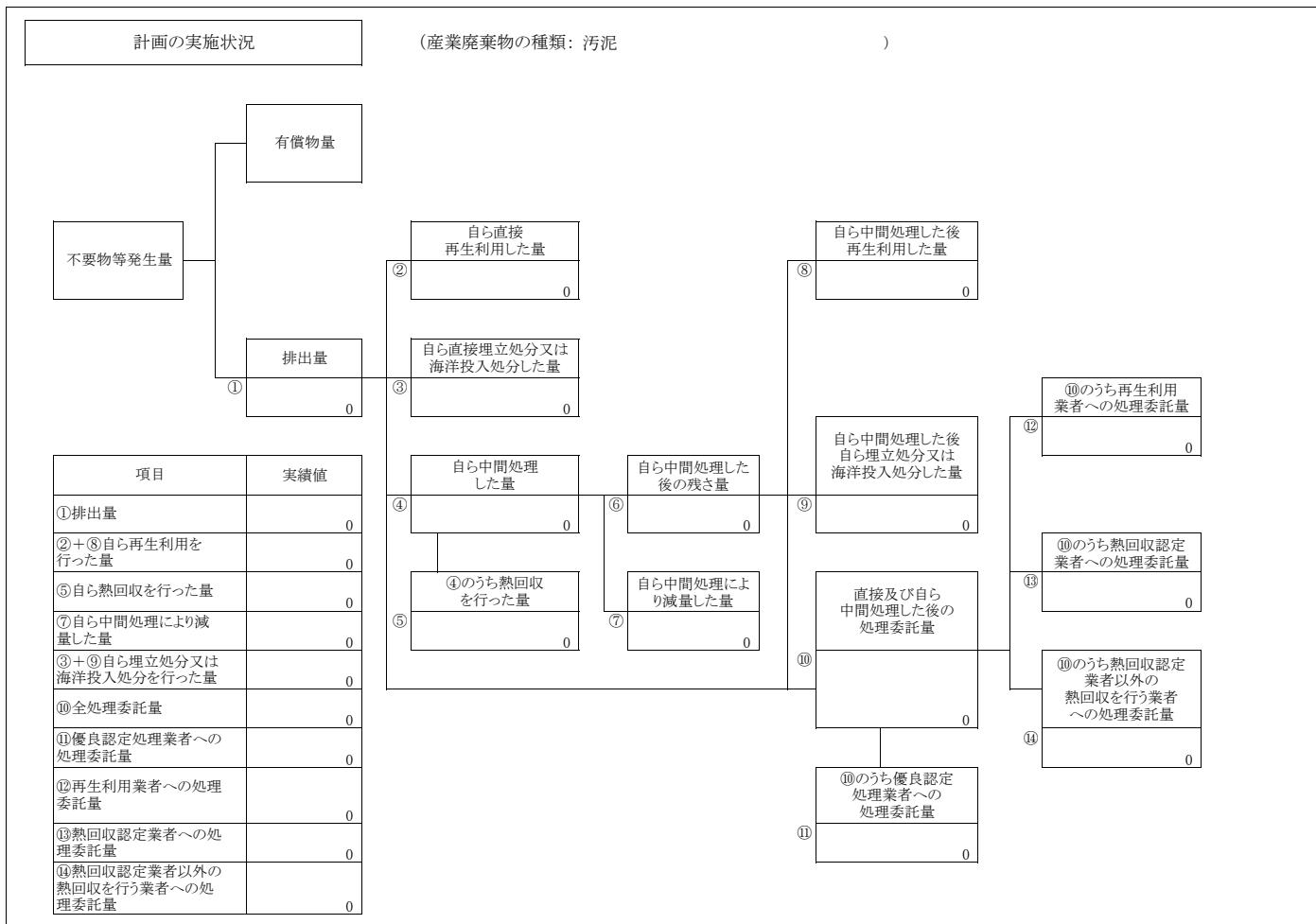
事業場の名称	株式会社かんでんエンジニアリング大阪南支店
事業場の所在地	大阪府堺市堺区三宝町7丁363番地
事業の種類	08. 設備工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	5117.52	全処理委託量	5117.52t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	117.52t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	5t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

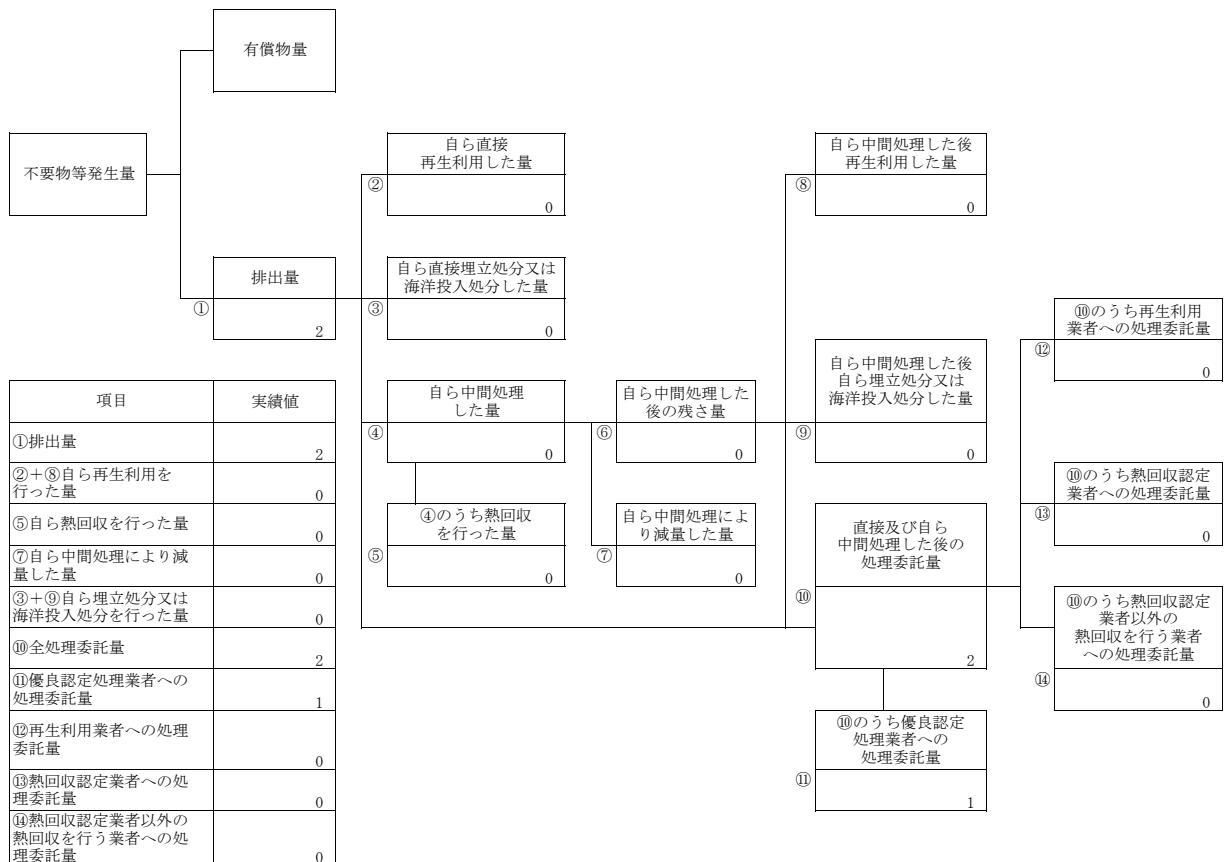
(日本工業規格 A列4番)

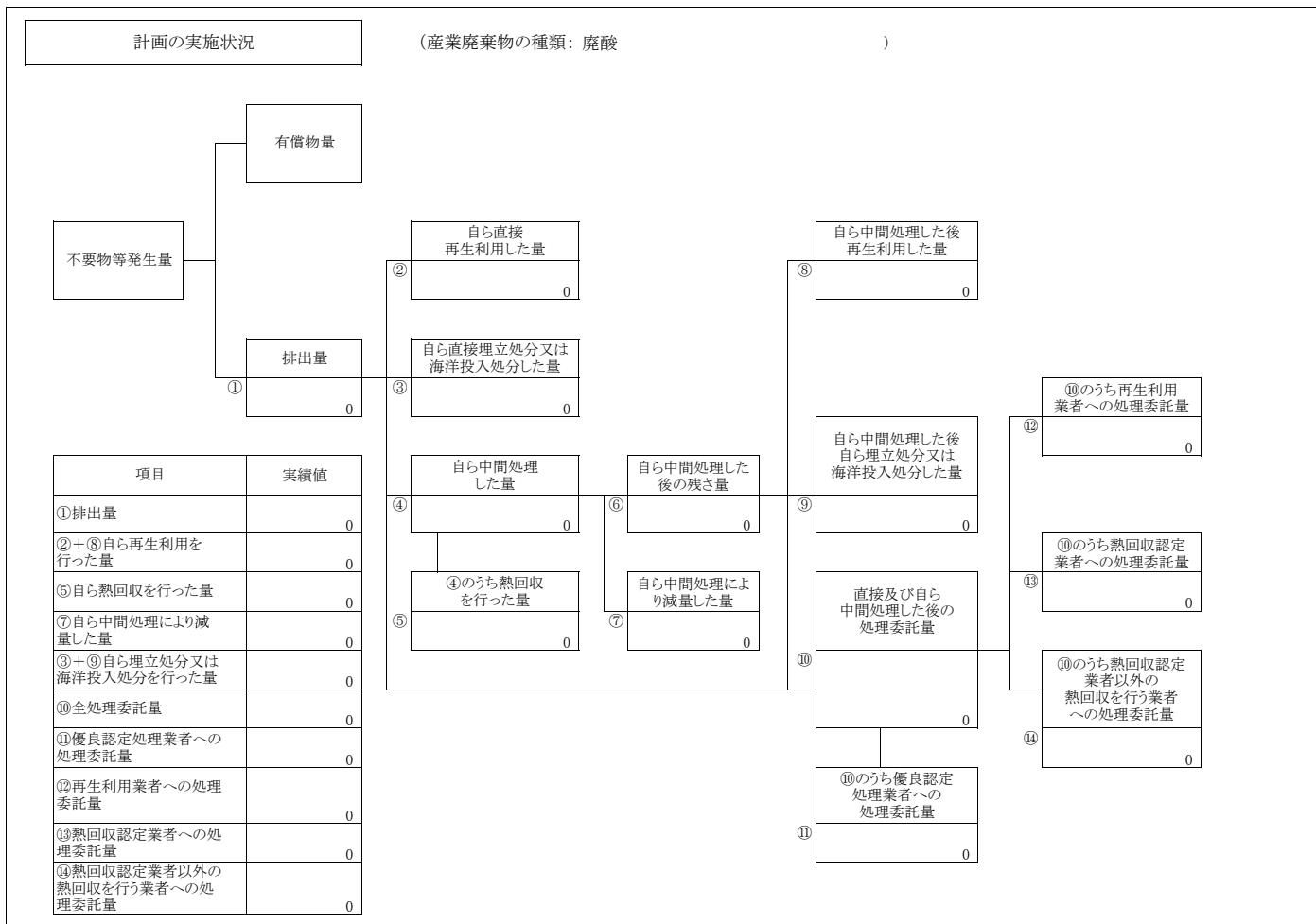


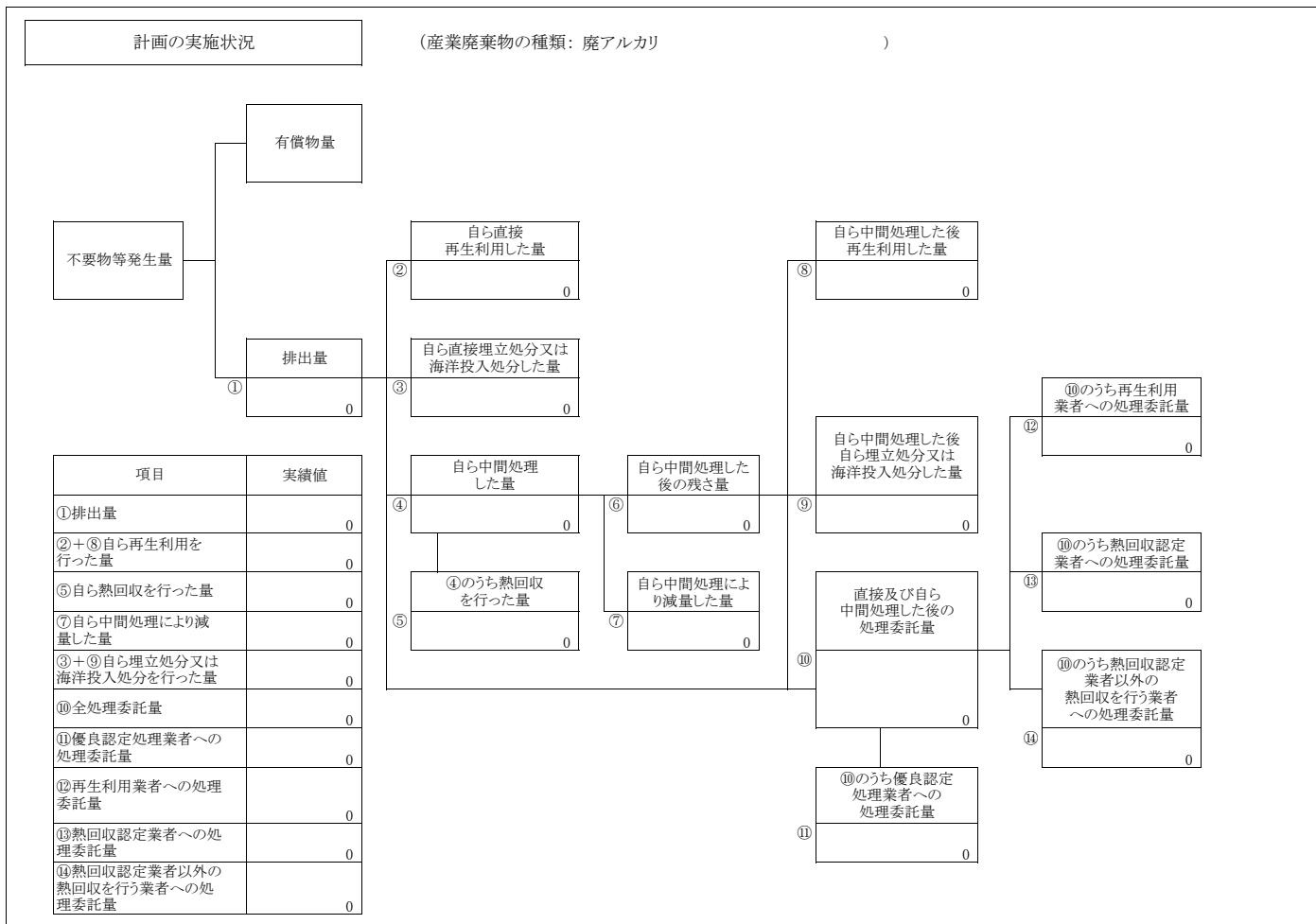


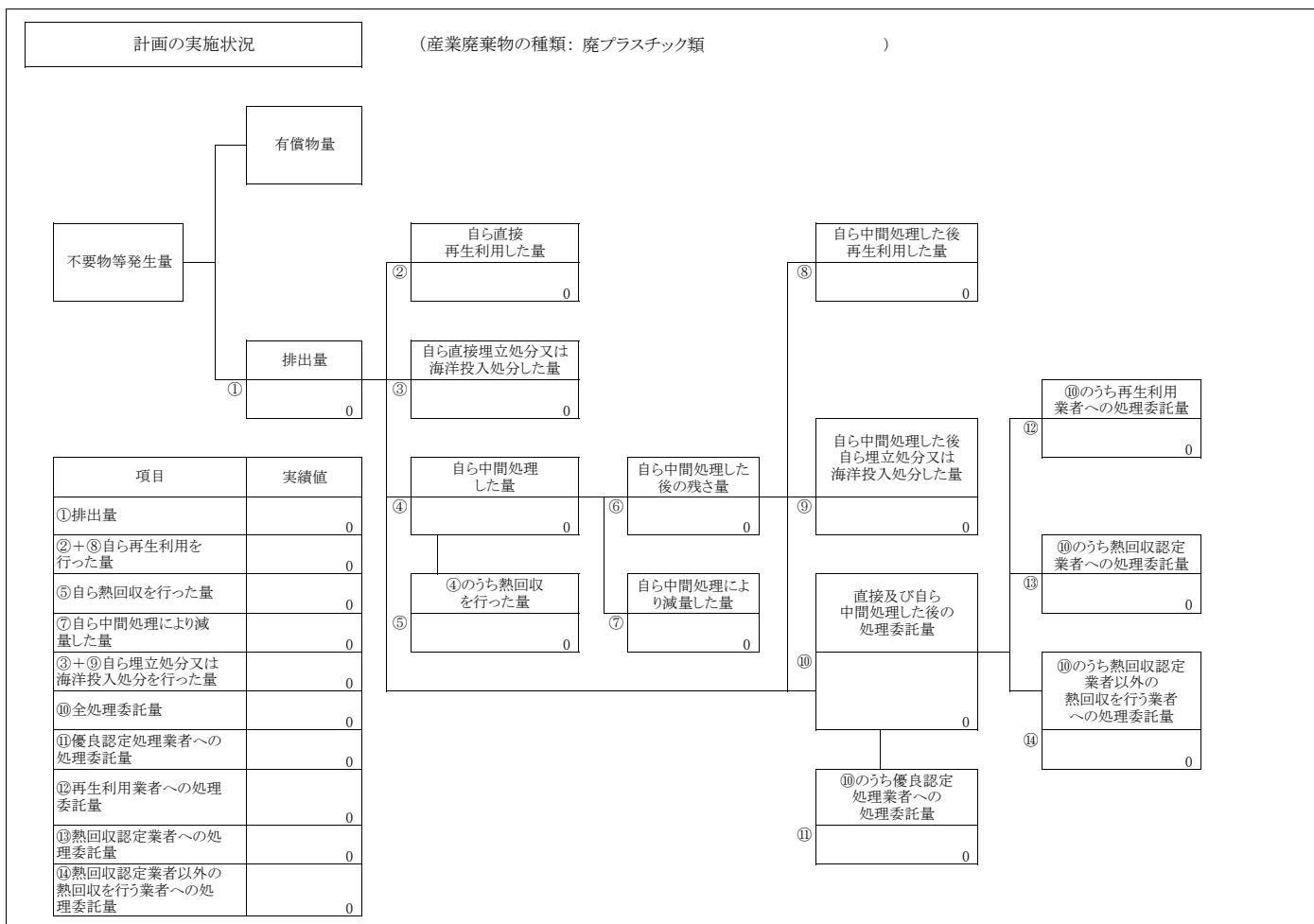
計画の実施状況

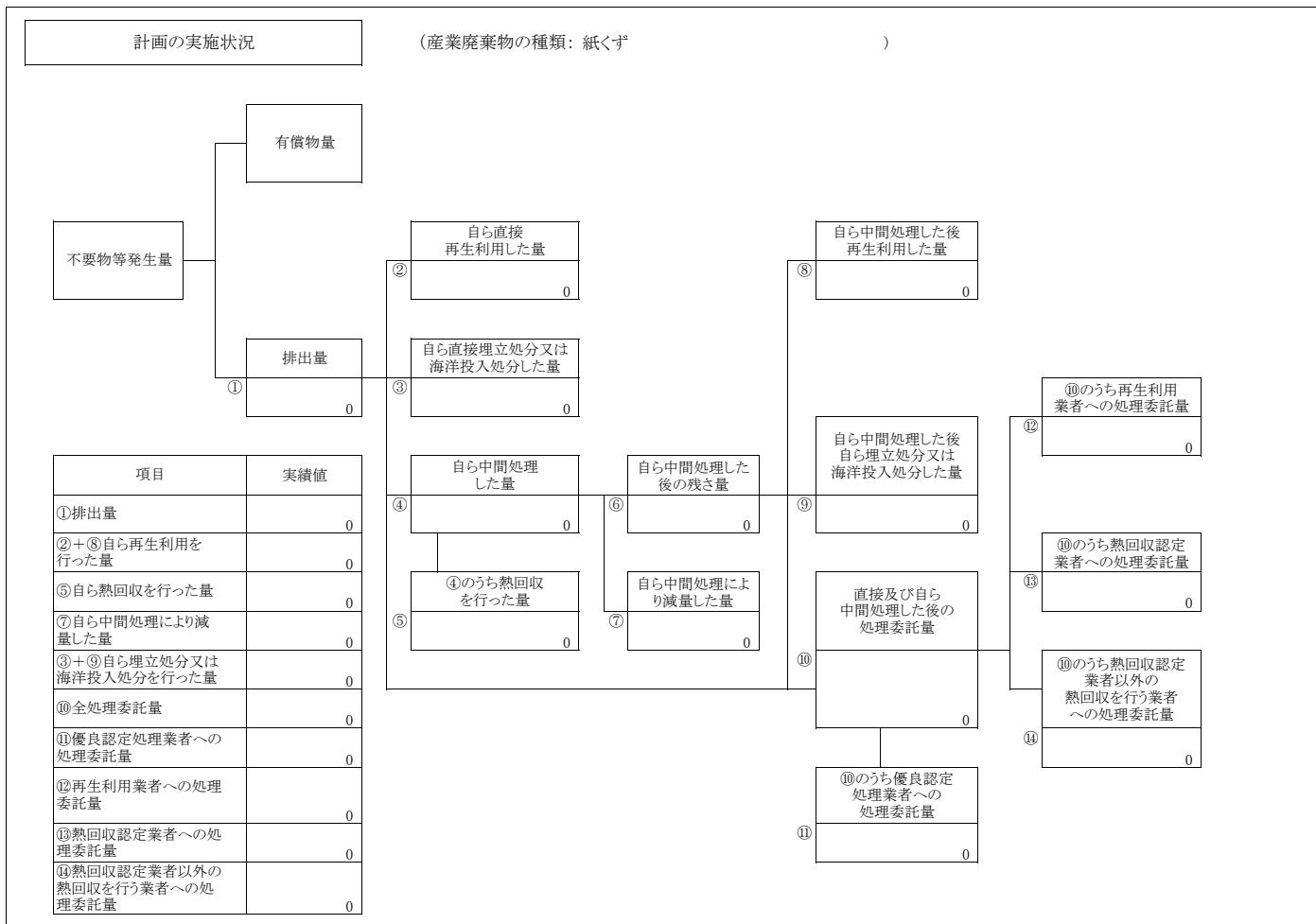
(産業廃棄物の種類: 廃油)

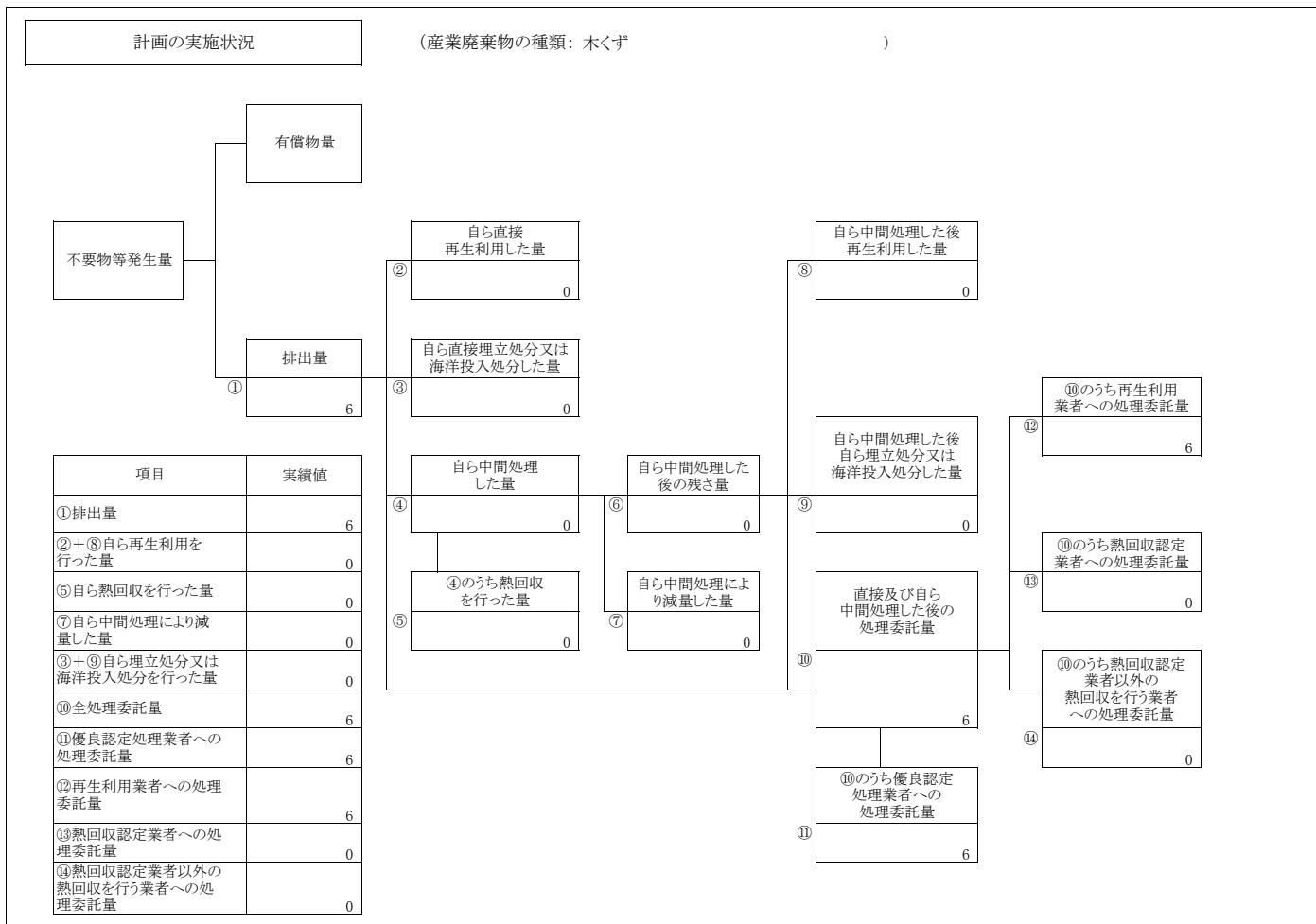


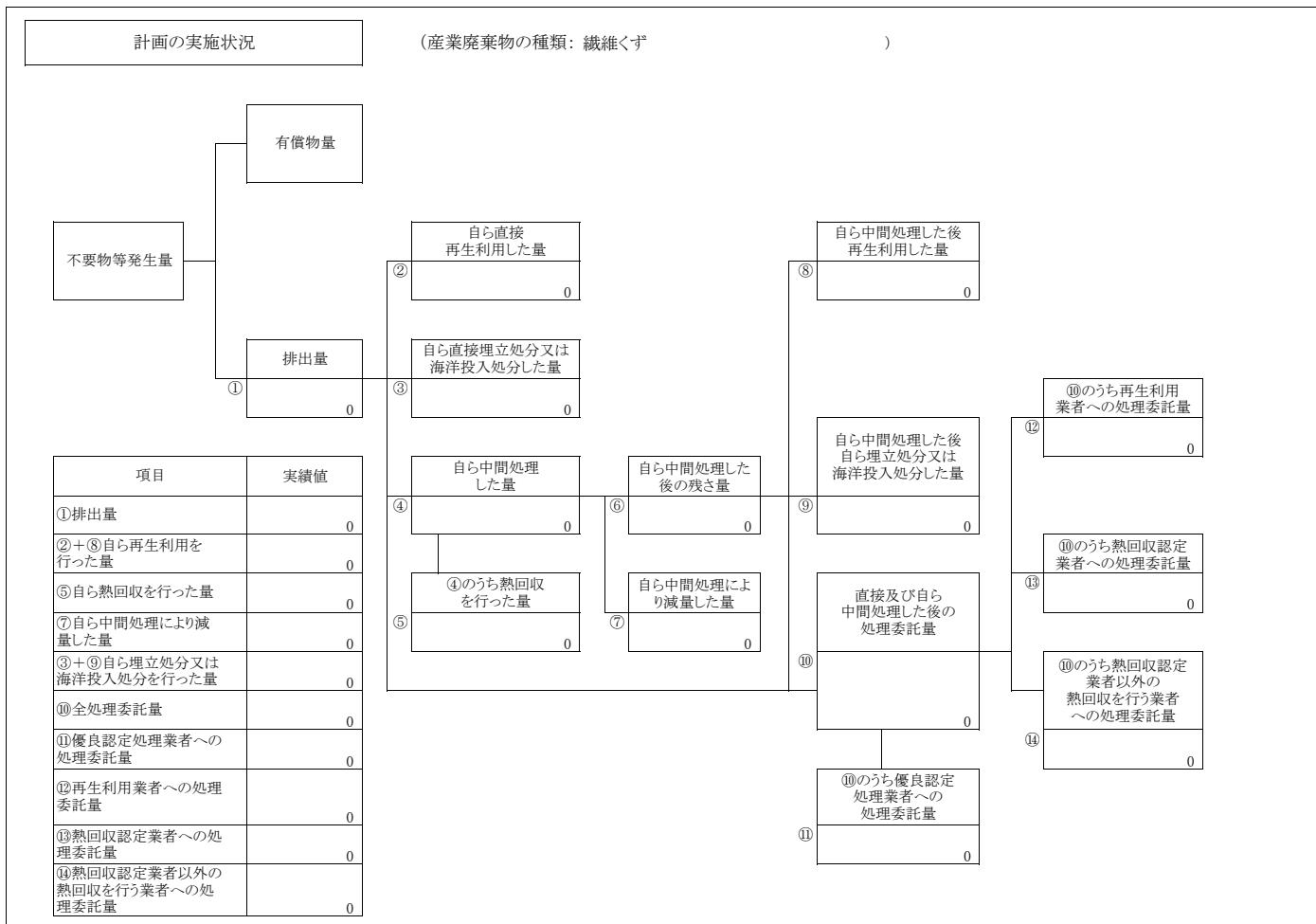






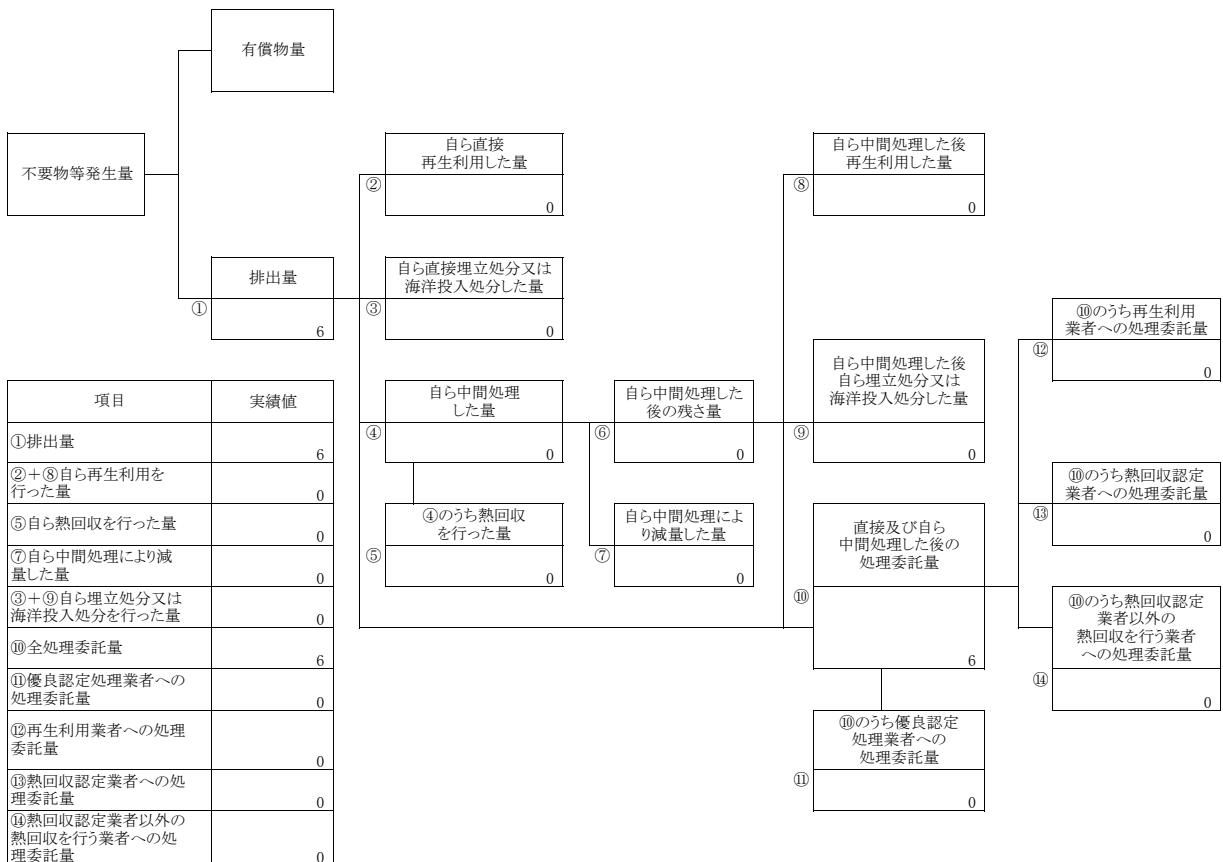


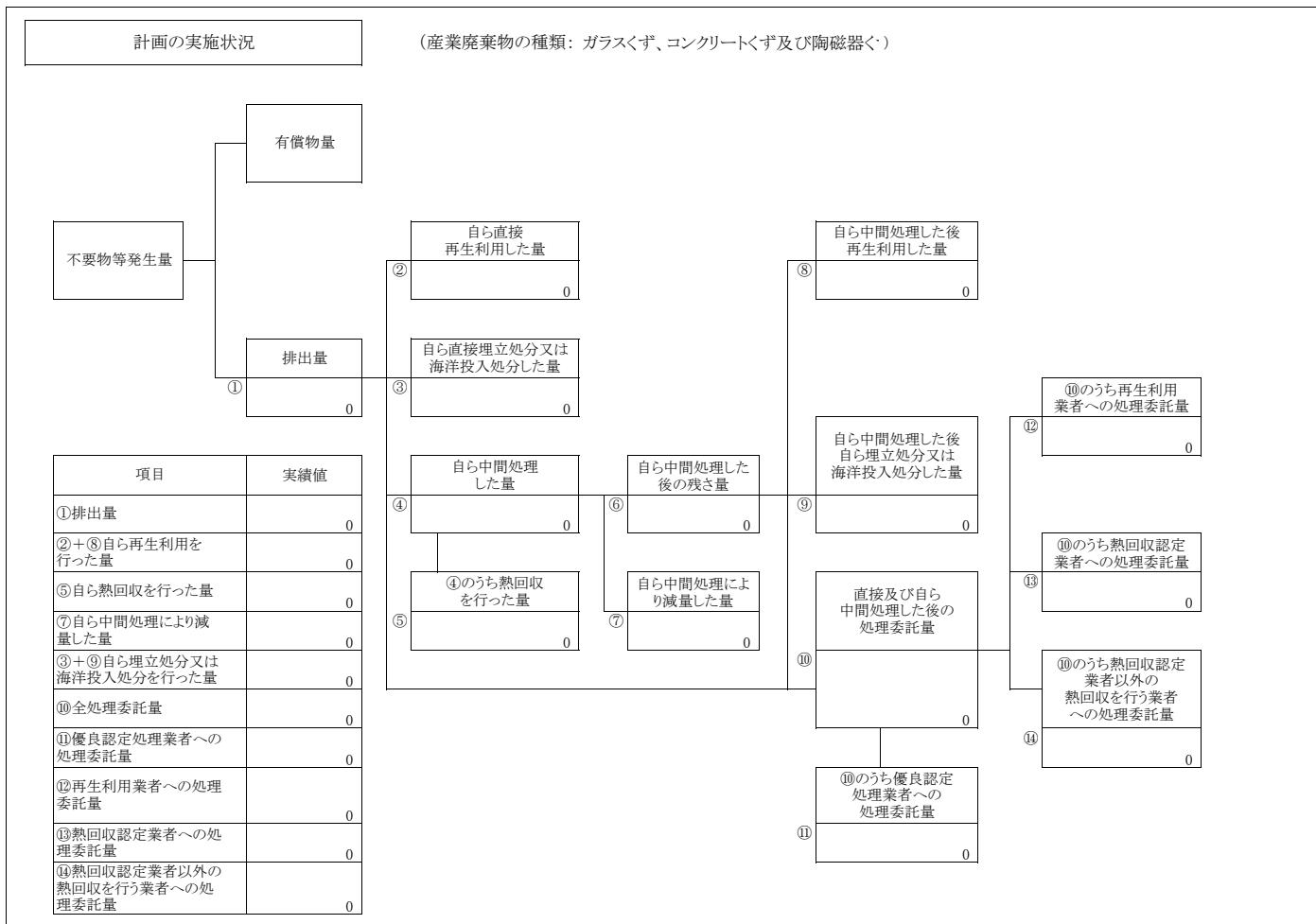




計画の実施状況

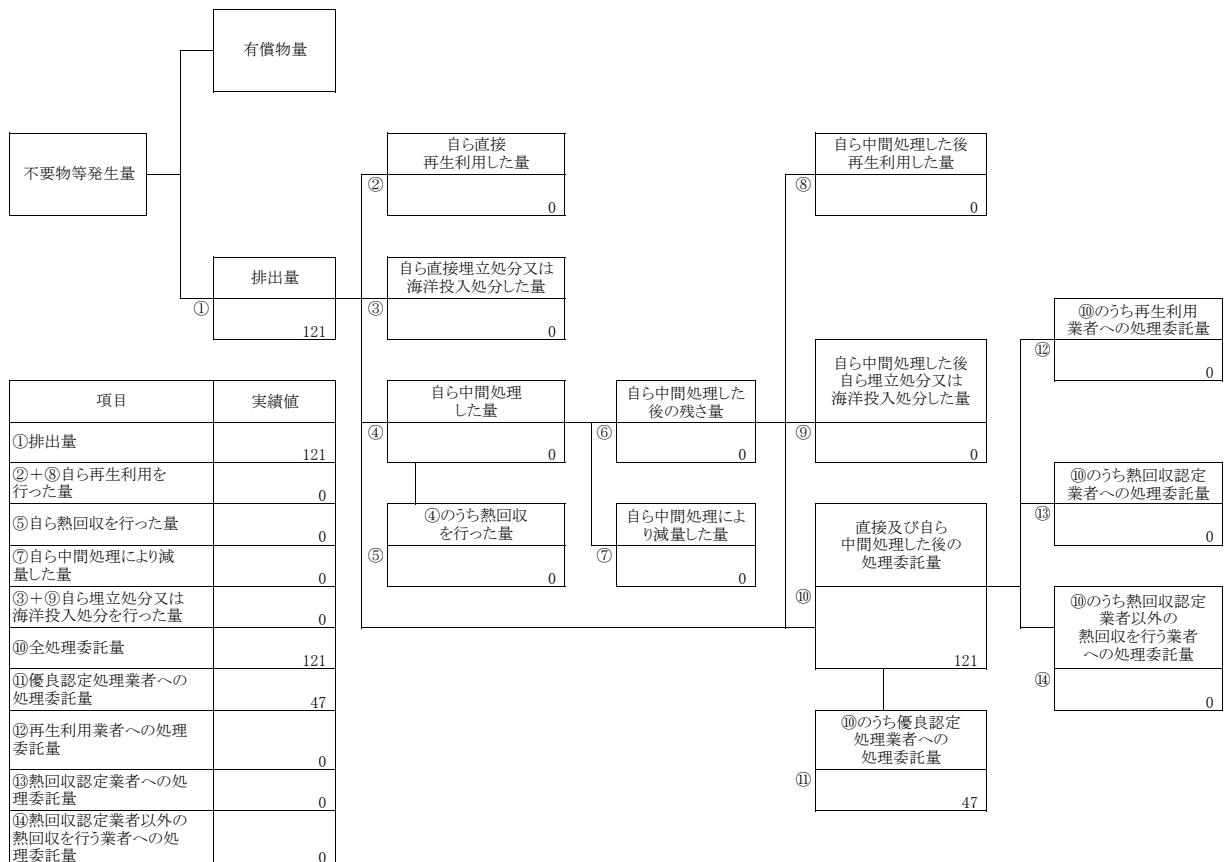
(産業廃棄物の種類: 金属くず)





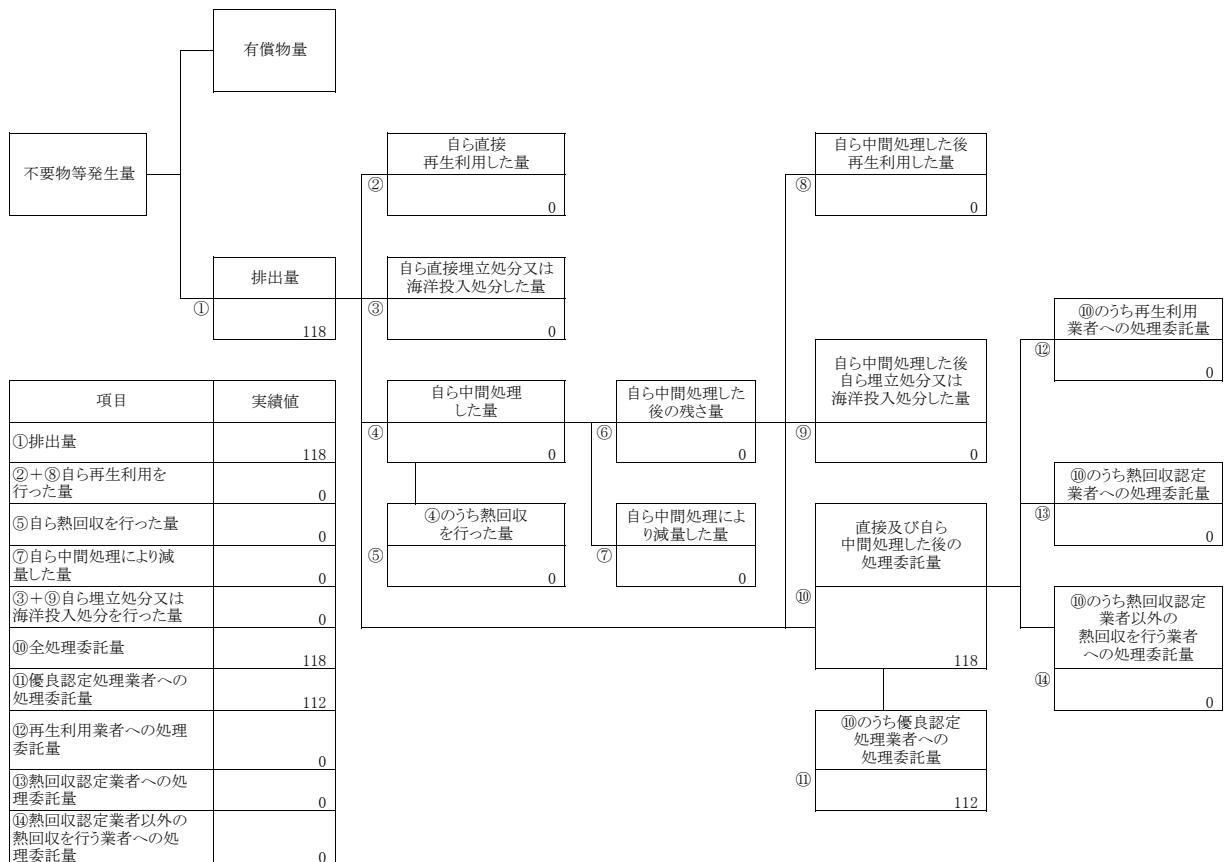
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: がれき類)



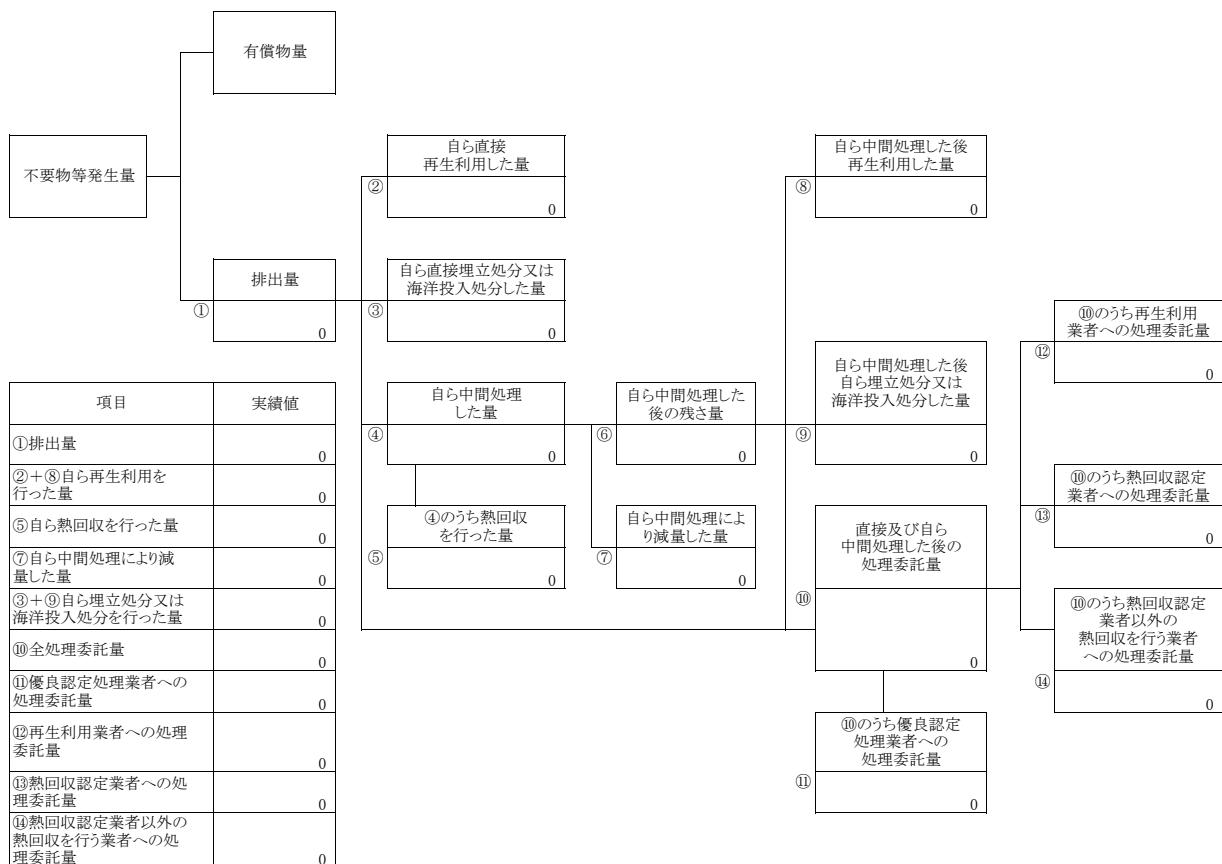
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 建設系混合廃棄物)



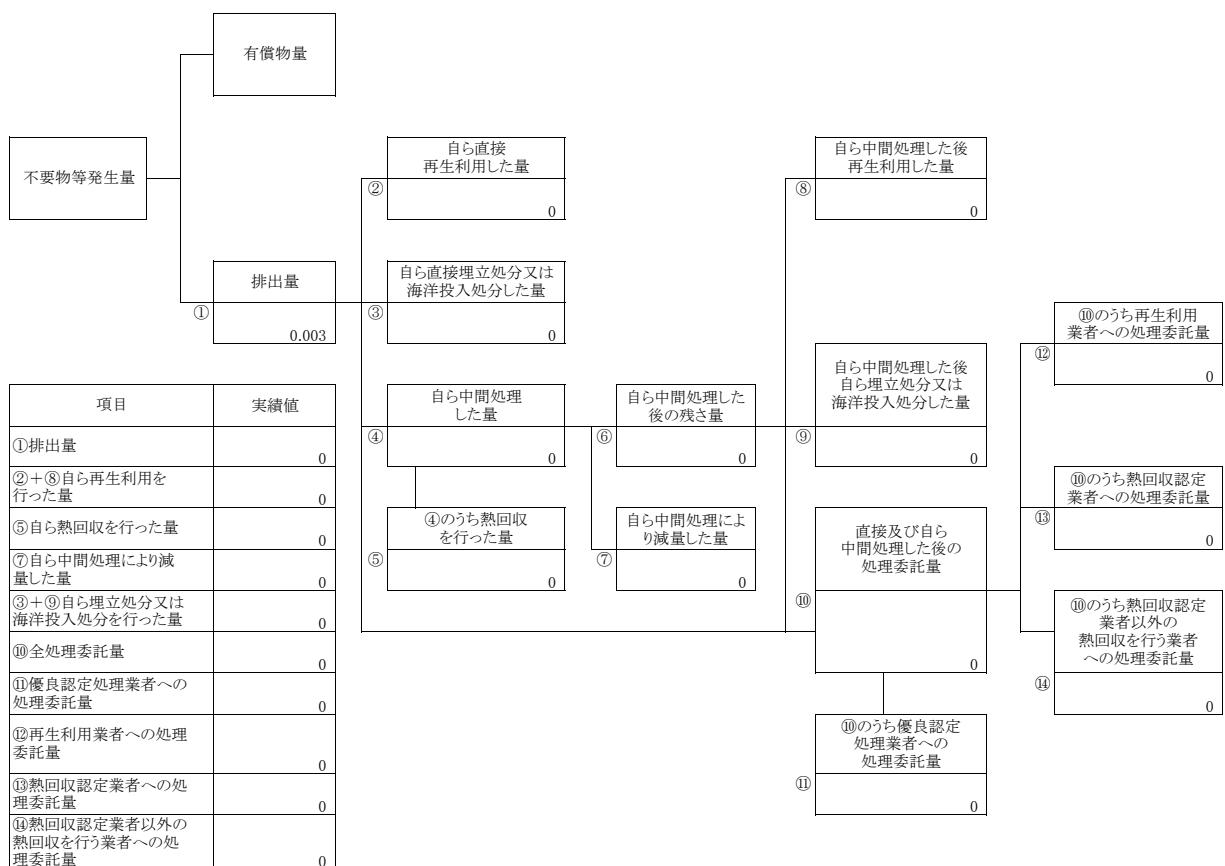
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 建設系混合廃棄物)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：電池類、照明機器、医薬品等、水銀回収)



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑯の欄のそれぞれに、(1)から(16)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書の〔集計用シート〕

提出者							
住所	名称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス	
各行政庁の所管区域内の作業所(現場)を統括的に管理する支店等の住所	各行政庁の所管区域内の作業所(現場)を統括的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス	

産業廃棄物の種類		計画の実施状況														(⑩=①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧-⑨=⑩+⑪+⑫+⑬+⑭+⑮)		⑪委託先による区分		⑫再生利用業者への 処理委託量(t)		⑬熟回収認定業者への 処理委託量(t)		⑭熟回収認定業者以外の 熟回収業者への処理委託量(t)		⑯その他の中間処理 委託量(t)		⑮処理委託量(t)		⑰優良認定処理業者への 処理委託量(t)		㉑⑪自ら直接処立 又は海 洋投 入処分を行った量(t)	
コード	名称	①排出量 (t)	②自ら直接再生利用した量 (t)	③自己直接埋立 処分又は海洋投 入処分した量(t)	④自ら中間処理した量 (t)	⑤④のうち熱回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理した後の残さ量 (t)	⑦自ら中間処理により減量した量 (t)	⑧自ら中間処理した後再生利用した量 (t)	⑨自ら中間処理した後自己処理した後の 処理委託量 (t)	⑩直接及び自ら 自己処理した後の 処理委託量 (t)	(⑩=①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧-⑨=⑩+⑪+⑫+⑬+⑭+⑮)	⑪委託先による区分	⑫再生利用業者への 処理委託量(t)	⑬熟回収認定業者への 処理委託量(t)	⑭熟回収認定業者以外の 熟回収業者への処理委託量(t)	⑯その他の中間処理 委託量(t)	⑮処理委託量(t)	⑰優良認定処理業者への 処理委託量(t)	㉑⑪自ら再生利 用を行った量(t)	㉑⑪自ら直接処立 又は海 洋投 入処分を行った量(t)												
建設業の 備考	「建設工事等から発生する主な建設系廃棄物」の種類・コード参照 ごとの量	当該事業場において 生じた産業廃棄物の 再生利用した量	①の量のうち、中間処理をせず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理した産業廃棄物の当該中間処理前の量	④の量のうち熱回収を行った量	④の量のうち熱回収を行った後の量	⑥の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量	⑥の量のうち、自ら利用し、又は他人に先売却した量	⑦の量から⑥の量を差し引いた量	⑧自ら中間処理及び最終処分を委託した量	中間処理及び最終処分を委託した量	(⑩=①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧-⑨=⑩+⑪+⑫+⑬+⑭+⑮)								㉑⑪自ら直接処立 又は海 洋投 入処分を行った量(t)													
同右 半角	100 燃え殻																																
	200 汚泥																																
	300 废油	2										2						2	1	0	0												
	400 废酸																			0	0												
	500 废アルカリ																			0	0												
	废プラスチック類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
	600 废プラスチック類	0								0				0			0			0	0												
	2430 废プラスチック類(石綿含有)	0							0				0				0		0		0												
	700 紙くず																			0	0												
	800 木くず	6									6	6					0	6	0	0	0												
	900 繊維くず		6																	0	0												
	1200 金属くず	6										6					6	0	0	0	0												
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0							0			0					0			0	0												
	1322 廉石膏ボード																			0	0												
	2420 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず(石綿含有)																		0	0	0												
	がれき類	121	0	0	0	0	0	0	0	0	121	0	0	0	120	0	47	0	0	0	0												
	1500 その他のがれき類	18									18					18	16	0	0	0	0												
	1501 コンクリート塊	53									53					53	31	0	0	0	0												
	1502 アスファルト・コンクリート塊	49								49					49	0	0	0	0	0	0												
	2440 がれき類(石綿含有)	0							0							0	0		0	0	0												
	建設系混合廃棄物	118	0	0	0	0	0	0	0	118	0	0	0	118	0	112	0	0	0	0	0												
	2000 建設系混合廃棄物	113								113					113	112	0	0	0	0	0												
	2010 建設系混合廃棄物(安定型)	2							2						2		0	0	0	0	0												
	2020 建設系混合廃棄物(管理型)	3							3						3		0	0	0	0	0												
	2410 建設系混合廃棄物(石綿含有)	0							0						0		0	0	0	0	0												
	2520 照明機器	0							0						0	0	0	0	0	0	0												
	2540 電池類、照明機器、医薬品等、水銀回収義務付け	0							0						0	0	0	0	0	0	0												
	合計	253	0	0	0	0	0	0	0	253	6	0	0	0	247	0	167	0	0	0	0												

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。

(注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力とともに、第2面も追加してください。